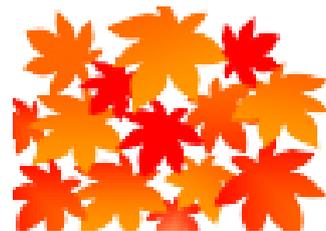


# 長門 峡

## 観光協会だより

第2号 令和8年3月1日 連絡先：955-0808（会長）



昨年2月のこと、突然耳にしたことは、長門峡溪谷の遊歩道入り口から、1.3 km付近に架かる「下桜橋」に大きな岩が落ち、崩落したとの情報でした。

早速現地へ走り確認したところ、なんと酷い状態で、橋が真っ二つになり、それは何とも口では表現できなく、当分の間、身動きも出来ない状態となりました。すぐさま頭に浮かんだことは、今年はもちろんのこと、これからどうなるのか、不安になりました。

とにかく歩道の管理者である「阿東土木」に確認したところ、相当な被害であり、復旧には相当の時間を要するとの返事でした。

このことから、年度内の事業等の一部見直しをしてみました。復旧予定は4月末を目途に、現在も作業が行われています。



崩壊した「下桜橋」

長門峡観光協会 会長 河村 龍雄

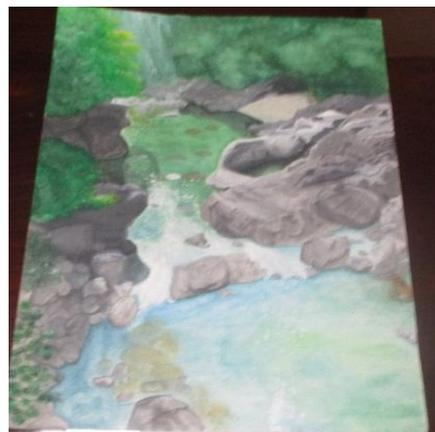
### 令和7年度の主な活動

#### その1 第73回長門峡スケッチ展・表彰式と展示をしました



小学生最優秀賞

長門峡をテーマとしたスケッチは、阿東内外の小中学生から、37点の応募がありました。



中学生最優秀賞

表彰式は12月7日に交流センター篠生分館にて行い、最優秀賞をはじめ26点を表彰しました。

応募のあったどの作品もそれぞれ自分の目で見た長門峡が描かれ、素晴らしいものでした。

児童・生徒さんが少なくなり、応募件数が減少する傾向が続きますが、地域で歴史を重ねているこのスケッチ展への皆さま方のご支援をお願いいたします。なお、この事業には「NPOあとう」の支援をいただいています。



## その2 第44回長門峡もみじ祭に、ウォークとカフェで参加協力しました

「下桜橋」崩壊で、その先が通行止めであったことから、千瀑洞口までのコースでガイド付きウォークを2回実施しました。コースは短かったのですが、それでも参加者は、

予想をはるかに超え2、回合計で80人以上の大盛況でした。



もみじ祭に合わせての「長門峡カフェ」の開催が、今回で3回目となりました。例年好評で、今回も多くの皆さんが、飲み物を味わいながら、ゆっくりと楽しんでいただきました。阿東中学校の生徒さん、ご協力ありがとうございました。

## その3 長門峡道の駅のお祭りに協力するとともに、スケッチ展作品の展示をさせていただきました

道の駅主催で開催された「秋の感謝祭」で、鮎雑炊を来客者にふるまい、皆さんに喜んでいただきました。(当日は、材料の都合で50食を提供)

また、長門峡スケッチ展で最優秀賞及び特選に輝いた12点を12月12日から20日まで展示させていただきました。



## その4 他の主な活動として

- ★ 遊歩道・駅トイレの清掃(冬季を除く各月の初日)をしました。
- ★ 「NPOあとう」餅ひろい世界選手権での運営を手伝い、盛り上げました。
- ★ 5月連休に観光協会事務所前で長門峡溪谷遊歩道を案内しました。(4日間で、延べ160人)



## 長門峡ガイド活動をとおして

「みなさま、こちらをご覧ください。ここから見えますところが、〇〇でございます。・・・」

長門峡観光協会の活動の中心となる、“てくてくウォーク”は、地元住民や市内外の方々に、長門峡の魅力を体感していただく、ガイド付きウォークとして喜んでもらっており、令和8年には第30回を迎えます。

国指定の名勝地であり、阿東篠生の誇りである自然美の景観の素晴らしい長門峡溪谷のPRをこれからも発信してまいります。

どうぞ皆さま、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

～ お礼とお願い～

協会の事業におきましては、活動資金等のご協力をいただいておりますことをお礼申し上げます。

今後とも、協会の活動への一層のご理解、ご協力、ご支援を頂けると幸いです。

◎ 溪谷のガイド員を募集しています!! よろしくお願いたします